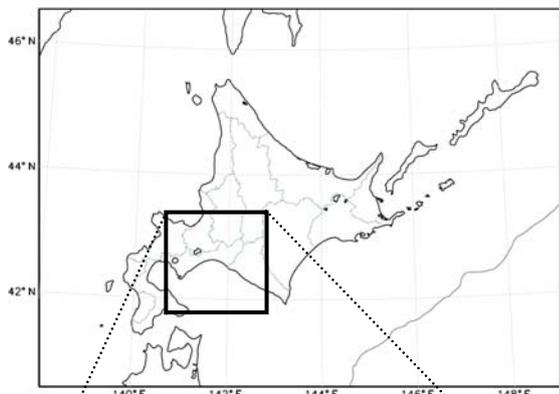


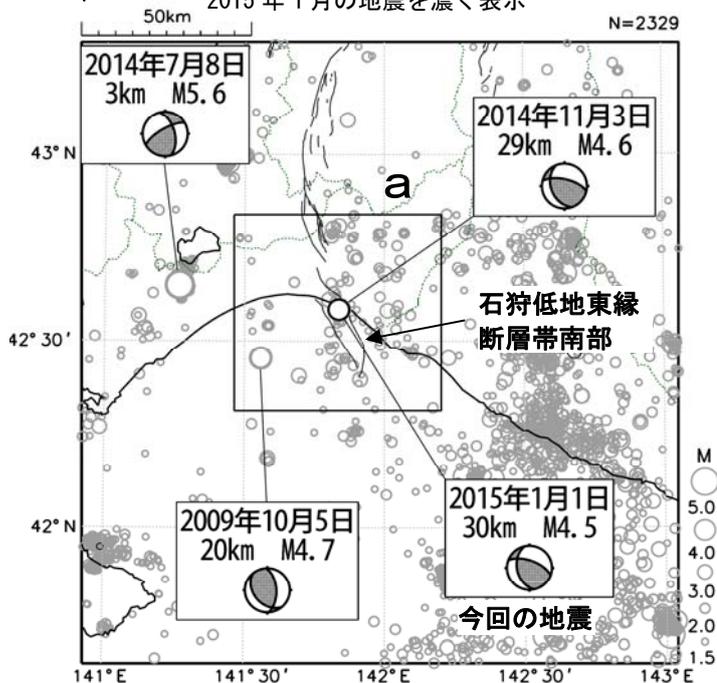
1月1日 苫小牧沖の地震

北海道周辺の地図

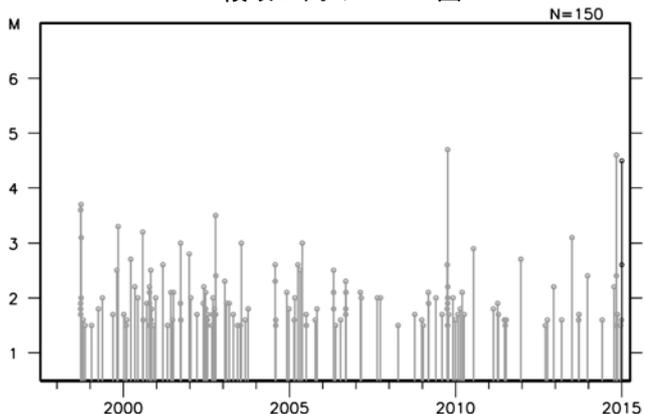


震央分布図

(1997年10月1日～2015年1月4日、
深さ0～40km、 $M \geq 1.5$)
2015年1月の地震を濃く表示

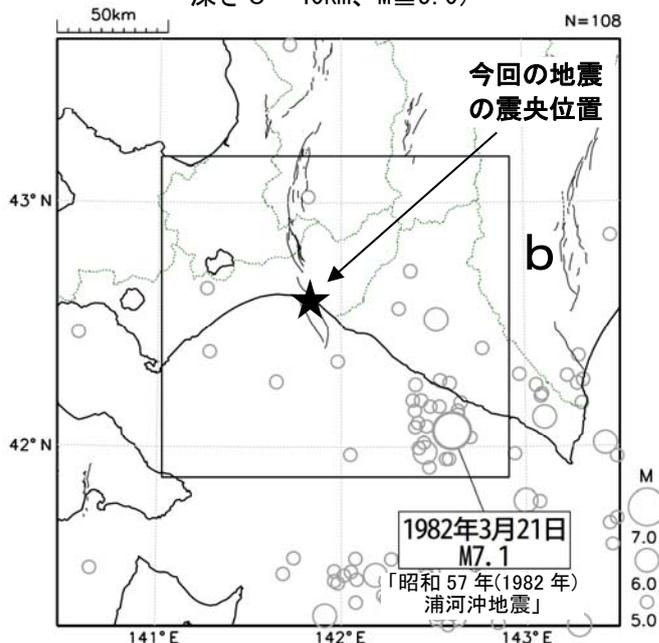


領域 a 内の M-T 図

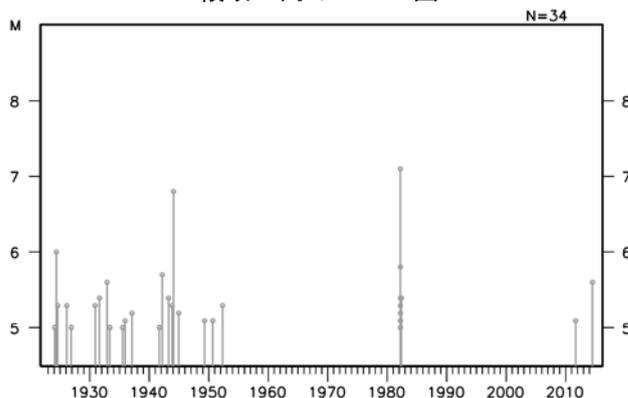


震央分布図

(1923年1月1日～2015年1月4日、
深さ0～40km、 $M \geq 5.0$)



領域 b 内の M-T 図



2015年1月1日22時57分に苫小牧沖の深さ30kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。発震機構は北東-南西方向に圧力軸を持つ型である。

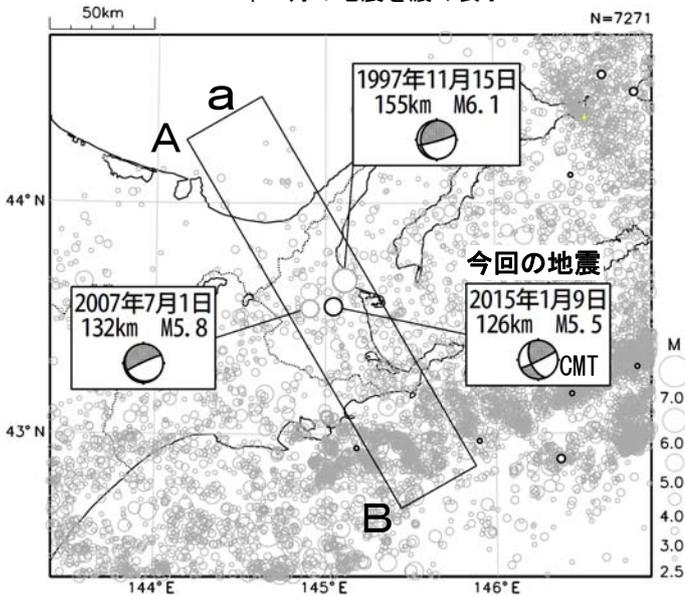
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、2014年11月3日にM4.6の地震(最大震度4)が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)が発生し、重軽傷者167名、住家全半壊41棟などの被害を生じた(「昭和57・58年災害記録(北海道、1984)」による)。この地震により、浦河で78cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した。

1月9日 根室地方北部の地震

この地震の情報発表に用いた震央地名は「根室地方中部」である。

震央分布図
(1997年10月1日～2015年1月11日、
深さ30～200km、 $M \geq 2.5$)
2015年1月の地震を濃く表示

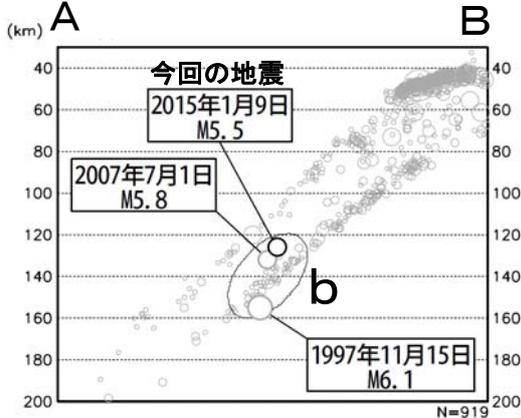


2015年1月9日03時42分に根室地方北部の深さ126kmでM5.5の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は、北北東-南南西方向に張力軸を持つ型である。

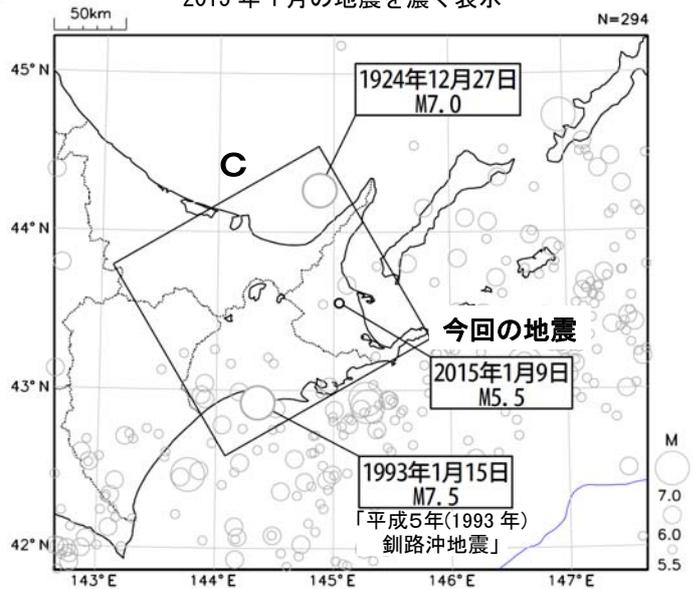
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2007年7月1日にM5.8の地震 (最大震度4) が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域c) では、「平成5年 (1993年) 釧路沖地震」 (M7.5、最大震度6) が発生し、死者1人、重軽傷者932人、住家全半壊84棟などの被害を生じた (「日本被害地震総覧」による)。

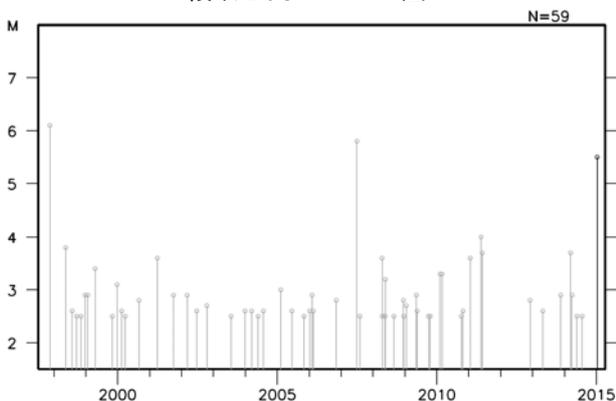
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図
(1923年1月1日～2015年1月11日、
深さ30～200km、 $M \geq 5.5$)
2015年1月の地震を濃く表示



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

